

# 低学年の家庭学習

いえの人といっしょによみましょう。

★まずは、しゅくだいをしましょう。そのあと、がんばり学しゅうをしましょう。

★まい日40ぷんいじょうは、学しゅうしましょう。

★テレビ・ゲームのスイッチは、きってやりましょう。

## かてい学しゅうのまえに・・・

- ◆<sup>がっこう</sup>学校からのおてがみは、いえの人にわたしましたか。
- ◆べんきょうするばしょは、かたづいていますか。
- ◆しせいやえんぴつのもちかたは、ただしいですか。



## こんな ないようを、こんなやりかたで やってみよう！

ないよう	やりかた
○ もじのれんしゅう (ひらがな、かたかな、かん字)	・ならったかん字やかたかなを、かきじゅんやかたち、はね・はらい・とめなどにきをつけて、れんしゅうする。
○ けいさんのれんしゅう (たしざん、ひきざん、かけざん)	・けいさんカードのけいさんを、ノートにかいてけいさんする。はやく正しくできるようにする。 ・カードをみてこたえあわせをする。
○ きょうかしよやドリルのふくしゅう	・きょうかしよやドリルでやったもんだいを、なんどもくりかえしてやる。
○ ししゃ	・「、」「。」「。」のばしょにきをつけて、きょうかしよの文をうつす。
○ にっき	・その日にあったできごとを、よむ人につたわるようにかく。
○ どくしよ	・かりた本や、おきにいりの本をよむ。 ・かんそうなどをかいたり(どくしよにっき)、おうちの人と本のかんそうをはなしたりする。
○ クロームブックをつかって	・おえかき、タイピングれんしゅう、eライブラリ ろうどくやはっぴょうのれんしゅう(ろくが)、 バーチャルピアノ など

## かてい学しゅうのあとには・・・

- ◎おうちの人にみせます。・・・みせたあとは、すぐにランドセルにいれます。
- ◎あしたのよういをします。・・・れんらくちょうをよくよみましょう。  
きょうかしよ、ノートをそろえ、えんぴつ(5~6本)をけずります。  
クロームブックもわすれずに。(じゅうでんも)



# 中学年の家庭学習

家の人といっしょに読みましょう。

- ★まずは、宿題をしましょう。そのあと、がんばり学習をしましょう。
- ★毎日60分以上は、学習しましょう。
- ★テレビ・ゲームのスイッチは、切ってやりましょう。

## 家庭学習の前に・・・

- ◆学校からの手紙は、家の人にわたしましたか。
- ◆勉強する場所は、かたづいていますか。
- ◆しせいやえん筆の持ち方は、正しいですか。



## こんな内容を、こんなやり方で やってみよう！

ないよう	やりかた
○ 漢字練習 (新しい漢字、スキルの漢字)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 習った漢字を、書き順や形、はね・はらい・とめなどに気をつけて、練習する。</li> <li>• 漢字スキルの中のじゆく語を練習する。</li> </ul>
○ 計算練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 百ます計算をする。(かけ算・たし算・ひき算)</li> <li>• 教科書やドリル、ほじゅうの問題を、何度もくり返してやる。答え合わせもする。</li> </ul>
○ 視写	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「、」「。」「」の場所に気をつけて、教科書の文をていねいに書き写す。書いたら見直す。</li> </ul>
○ 教科書のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 新しく学習した言葉や大切な説明をノートにまとめる。まとめたら、声に出して読む。</li> </ul>
○ 日記・作文	<ul style="list-style-type: none"> <li>• その日にあったでき事などを、読む人に伝わるように書く。習った漢字は使う。</li> </ul>
○ 読書	<ul style="list-style-type: none"> <li>• かりた本や、お気に入りの本を読む。</li> <li>• 感想を書いたり(読書日記)、お家の人と本の感想を話したりする。</li> </ul>
○ 新聞を読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 感想を書いたり(新聞日記)、お家の人と記事について話したりする。</li> </ul>
○ 理科の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 実験や観察の順に、授業のまとめを書く。 (ぎもん → 実験・観察 → 結果 → 分かったこと)</li> </ul>
○ 社会の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 大切な言葉や図、絵などを使って、授業のまとめを書く。</li> </ul>
○ クロームブックを使って	<ul style="list-style-type: none"> <li>• eライブラリ、タイピング練習、観察日記、朗読や発表の練習(録画)、総合のまとめ、バーチャルピアノなど</li> </ul>

## 家庭学習のあとには・・・

- ◎お家の人に見せます。・・・見せたあとは、すぐにランドセルに入れます。
- ◎明日の用意をします。・・・連絡帳をよく読みましょう。教科書、ノートをそろえ、えん筆(5~6本)をけずります。クロームブックもわすれずに。(充電も)



# 高学年の家庭学習

家の人と一緒に読みましょう。

- ★宿題をして、そのあと、**がんばり学習**をしましょう。毎日**60分**はがんばりましょう。
- ★毎日の学習習慣を**確実に**身につけましょう。
- ★自分に**必要な学習**を見つけ、進んで取り組みましょう。

## 家庭学習の前に・・・

- ◆学校からの手紙は、家の人にわたしましたか。
- ◆勉強する場所は、かたづいていますか。
- ◆姿勢は、正しいですか。テレビ・ゲームのスイッチは消しましたか。



## こんな 内容を、こんなやり方で やってみよう！

内 容	や り 方
○ 復習	・その日に学習したことをまとめる。
○ 予習	・次の日に学習するところを読んで、分からないところを明らかにしておく。
○ 漢字練習 (新出漢字、スキルの漢字)	・書き順や形、はね・はらい・とめなどに気をつけ、熟語で練習する。
○ 意味調べ	・辞書を使って、分からない言葉や四字熟語、ことわざ、慣用句などを調べる。短文作りをする。
○ 計算練習	・百ます計算をする。(かけ算・たし算・ひき算) ・教科書やドリル、ほじゅうの問題を、何度もくり返してやる。答え合わせもする。
○ 視写	・「、」「。」「。」の場所に気をつけて、教科書の文をていねいに書き写す。書いたら見直す。
○ 教科書のまとめ	・新しく学習した言葉や大切な説明をノートにまとめる。まとめたら、声に出して読む。
○ 日記・作文	・その日にあったでき事などを、読む人に伝わるように書く。習った漢字は使う。
○ 読書・新聞を読む	・本や新聞を読んで感想を書いたり(読書日記・新聞日記)、家の人と感想を伝え合ったりする。
○ 理科の要点まとめ	・実験や観察の順に、授業のまとめを書く。 (ぎもん → 実験・観察 → 結果 → 分かったこと)
○ 社会の要点まとめ	・大切な言葉や図、絵などを使って、授業のまとめを書く。 ・日本の産業や都道府県の特徴、歴史上の人物、できごとなどについて、調べたことをノートにまとめる。
○ クロームブックを使って	・eライブラリ、タイピング練習、観察記録、朗読や発表の練習(録画)、総合のまとめ、バーチャルピアノなど

## 家庭学習のあとには・・・

- ◎しっかりできたか、ふりかえります。・・・時間は？内容は？
- ◎明日の用意をします。・・・連絡帳をよく読みましょう。教科書、ノートをそろえ、えん筆(5~6本)をけずります。クロームブックも忘れずに。(充電も)

